



平成 24 年 12 月 20 日

各 位

会社名 神鋼鋼線工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小南 孝教  
(コード番号 5660 東証 2 部)  
問合わせ先 常務取締役総務本部長  
兼総務部長  
藤森 直樹  
(TEL 06-6411-1051)

### 当社ロープ事業及び株式会社テザックワイヤロープの 営業部門の共同新設分割（簡易分割）による統合、新会社設立について

平成 24 年 9 月 26 日付け「当社ロープ事業及び当社の連結子会社である株式会社テザックワイヤロープの営業部門統合について」にて公表しておりますとおり、当社および当社子会社である株式会社テザックワイヤロープ（以下「TWR」）は、共同して統合委員会を設置し、両社の営業部門を統合すべく協議を行ってまいりました。

本日開催の両社の取締役会において、平成 25 年 4 月 1 日をもって下記の通り、それぞれが運営するロープ事業の販売部門を、会社分割により新たに設立する株式会社テザック神鋼ワイヤロープ（代表取締役社長 土井健司、以下「TSW」）に承継することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本会社分割は、当社において当社の連結子会社と共同で行う簡易会社分割（会社法第 805 条）に該当するため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

#### 記

##### 1. 本会社分割の目的

当社は、平成 20 年 8 月より TWR を子会社化し、両社のロープ事業に関し、主に製造、資材調達、物流効率化等の分野で連携し、グループ内の事業競争力の強化を図ってまいりました。

昨今の当社グループを取り巻く環境は、国内市場では需要が減少し、汎用品分野における輸入品との競争が激化しております。一方、海外市場では、中国、アジアを中心に持続的な成長が見込まれておりますが、円高下における海外競合メーカーとの競争激化により非常に厳しい状況にあります。

今後、当社グループ全体でロープ事業の事業価値最大化に向けて、両社の販売部門を統合・再編し、効率的な販売体制を構築することにより、経営資源の最適配分、販売戦略の一体化を図ることが必要との結論に至りました。すなわち、国内市場では、営業拠点、販売要員の統合による効率化を図るとともに、最適な生産配分によるリードタイム短縮、さらには在庫の最適化によるデリバリー力の向上などにより事業競争力のさらなる強化を図り、お客様満足度を高めてまいります。また、今後成長が期待される海外市場へは、グローバル戦略の一本化、人材の配置により販売力を強化し、中国、アジア地域を中

心として、エレベーター、建設機械、クレーン等の分野を中心に高付加価値製品の需要を最大限に取り込んでまいります。

## 2. 本会社分割の要旨

### (1) 本会社分割の日程

新設分割計画作成日	平成 24 年 12 月 20 日
新設分割計画承認取締役会	平成 24 年 12 月 20 日
分割期日（効力発生日）	平成 25 年 4 月 1 日（予定）

（注）本会社分割は、当社において簡易分割（会社法第 805 条）に該当するため、当社の株主総会の決議を経ずに行われます。

### (2) 本会社分割の方式

当社及びTWRを新設分割会社とし、T S Wを新設分割設立会社とする共同会社分割（新設分割）です。

### (3) 本会社分割に係る割当ての内容

T S Wは、本会社分割に際して普通株式 1,600 株を発行し、800 株を当社に、800 株をTWRに割当てます。

### (4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社及びTWRは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

### (5) 本会社分割により増減する資本金等

本会社分割により当社及びTWRの資本金等は増減しません。

### (6) T S Wが承継する権利義務

T S Wが本会社分割の対象事業を遂行する上で、必要と判断される本会社分割の対象事業に係る資産及び契約関係を承継します。

### (7) 債務履行の見込み

分割会社及び新設会社が本件新設分割後に負担する債務履行の見込みに問題がないものと判断しております。

## 3. 本会社分割に係る割り当ての内容の算定の考え方

### (1) 算定の基礎

当社承継事業及びTWR承継事業それぞれについて、売上高、人員数、純資産額及びその他諸般の事情を総合的に勘案した上で、当社とTWRが交渉・協議を行い算定しました。

### (2) 算定の経緯

本会社分割は当社及びTWR両社にとって簡易分割（会社法第 805 条）に該当し、その事業および財務状況に対する影響は軽微なものであるため、「企業価値又は株価の評価に係る専門的知識を有する者」の意見は聴取しておりません。

### (3) 上場廃止となる見込み及びその事由

本会社分割により、当社が上場廃止となる見込みはございません。

#### 4. 分割当事会社の概要

	神鋼鋼線工業株式会社 (分割会社) 平成 24 年 3 月 31 日現在	株式会社テザックワイヤロープ (分割会社) 平成 24 年 3 月 31 日現在	株式会社テザック神鋼ワイヤロープ (新設分割設立会社) 平成 25 年 4 月 1 日見込			
(1)商号	神鋼鋼線工業株式会社	株式会社テザックワイヤロープ	株式会社テザック神鋼ワイヤロープ			
(2)本店所在地	兵庫県尼崎市中浜町 10 番地 1	大阪府貝塚市二色中町 11 番 1	大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号			
(3)代表者の役職・氏名	取締役社長 小南 孝教	取締役社長 土井 健司	取締役社長 土井 健司			
(4)事業内容	線材二次製品の製造および販売	鋼索、鋼線、鋼撚線の製造、加工および販売	ワイヤロープ及び同附属品の販売、線材二次製品の販売			
(5)資本金	8,062 百万円	450 百万円	80 百万円			
(6)設立年月日	昭和 29 年 3 月 18 日	平成 13 年 4 月 1 日	平成 25 年 4 月 1 日			
(7)発行済株式数	58,698,864 株	15,227 株	1,600 株			
(8)決算期	3 月 31 日	3 月 31 日	3 月 31 日			
(9)大株主及び持ち株比率	株式会社神戸製鋼所 30.7% 神鋼鋼線工業株式会社 11.3% 神鋼鋼線取引先持株会 3.9%	神鋼鋼線工業株式会社 50.1% 株式会社神戸製鋼所 42.1% 株式会社メタルワン 7.8%	神鋼鋼線工業株式会社 50.0% 株式会社テザックワイヤロープ 50.0%			
(10)直前事業年度の財政状態及び経営成績						
決算期	神鋼鋼線工業株式会社(分割会社・連結)			株式会社テザックワイヤロープ(分割会社・単体)		
	平成 22 年 3 月期	平成 23 年 3 月期	平成 24 年 3 月期	平成 22 年 3 月期	平成 23 年 3 月期	平成 24 年 3 月期
純資産(百万円)	18,271	18,621	19,021	5,525	5,523	5,663
総資産(百万円)	42,691	41,754	42,685	9,413	9,304	9,652
1株当たり純資産(円)	288.47	295.40	301.20	362,852	362,743	371,917
売上高(百万円)	31,401	28,983	28,769	8,191	7,531	7,544
営業利益(百万円)	2,362	1,807	1,620	830	437	420
経常利益(百万円)	2,140	1,602	1,426	850	451	449
当期純利益(百万円)	1,030	614	544	523	260	267
1株当たり当期純利益(円)	19.75	11.78	10.45	34,352	17,103	17,595

##### (1) 分割する部門の事業内容

当社ロープ事業及びTWRの販売に関する業務

##### (2) 分割する部門の経営成績

###### ① 当社

	分割する事業(a)	当社実績(連結)(b)	比率(a/b)
売上高(百万円)	12,482	28,769	43.39%

###### ② TWR

	分割する事業(a)	TWR実績(単体)(b)	比率(a/b)
売上高(百万円)	7,544	7,544	100.00%

(3) 分割する資産・負債の項目及び金額

① 当社

項目	帳簿価額
流動資産(百万円)	100

② TWR

項目	帳簿価額
流動資産(百万円)	100

5. 本会社分割後の上場企業の状況

商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金及び決算期の変更はありません。

6. 今後の見通し

本会社分割の当社連結業績への影響は軽微であります。

以上

(参考) 当期業績予想 (平成 24 年 11 月 7 日公表分) 及び前期実績 (百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期業績予想 (平成 25 年3月期)	30,140	1,480	1,400	790
前期実績 (平成 24 年3月期)	28,769	1,620	1,426	544

※業績予想につきましては従来と変更ございません。